

■火山のギモン？質問コーナー！

質問1 2万年も前のような大噴火はまたおきるの？

御嶽山の活動は約74万年にはじまっており、その中の2万年というのはわずかな時間にすぎません。したがって、現在はほんの少し休んでいるだけで、**今後また同じような噴火がするかもしれない**のです。

質問2 御嶽山が噴火した場合、どのようなことが起こるの？

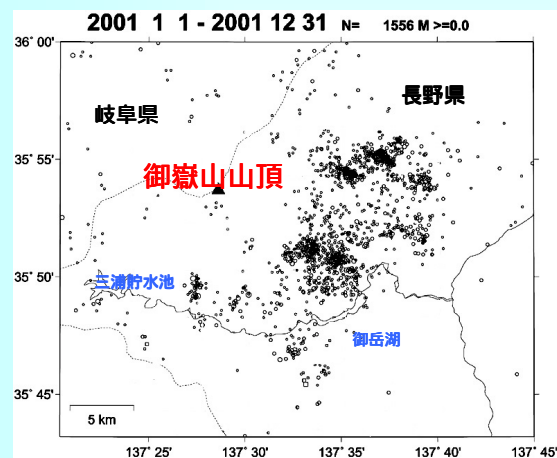
一番考えられるのは1979年（昭和54年）、1991年（平成3年）のような**水蒸気爆発**です。そのときは**火山灰や噴石**に注意したほうがいいと思います。もし、マグマが噴出した場合は、溶岩流や火砕流なども考えられます。これらの現象の詳しい説明や災害が予想される区域については、この「**火山防災マップ**」に示しているので、よく見ておくことが大切です。

質問3 噴火の災害を防ぐことはできないの？

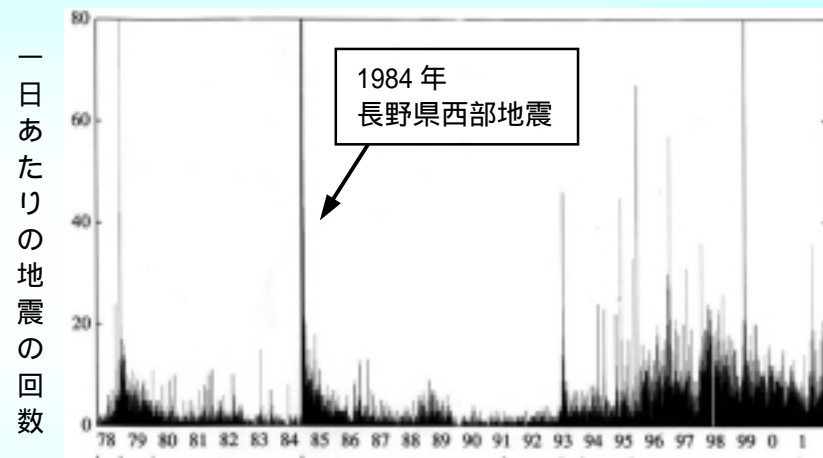
火山の噴火はとても規模が大きいため簡単に防ぐことは難しいです。自然災害は、人間の思いどおりにはないことが多いため、前もって火山噴火にたいする正しい知識を持っていざという時にパニックにならず、正しい情報（火山情報）を聞いて速やかに避難するのが現実的な対策です。**普段からの心構えが大切**ということです。

■トピック 「御嶽山は今も生きている」

（提供：名古屋大学大学院
環境学研究科附属地震火山観測研究センター）



2001年に起った地震の分布



王滝村で観測された地震の回数

1979年の噴火は、激しさ・継続時間ともに大規模なものではありませんでしたが、広い意味での火山活動は御嶽山周辺の群発性地震の活動と何らかの関係があるという説もあります（出典：火山噴火予知連絡会20年のあゆみ、気象庁編集（1995年））。

御嶽山火山防災マップは、今後新たな調査の進展により
内容が明らかになった時点で順次更新して行きます。

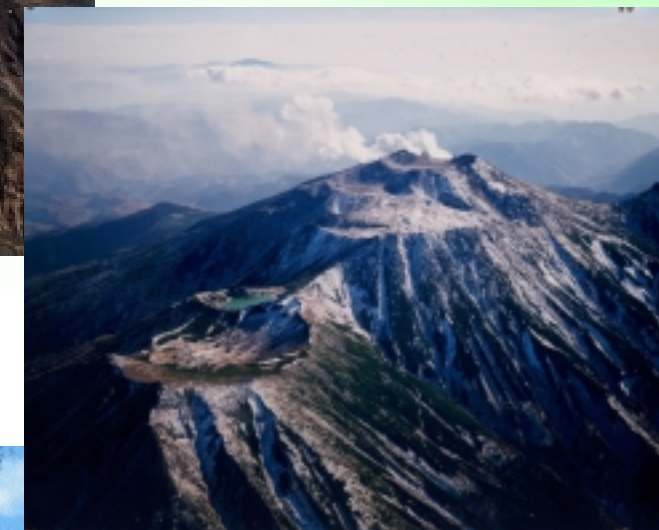
- ・発行：開田村，三岳村，王滝村，長野県
- ・マップについての問い合わせ先：長野県木曾建設事務所(0264-24-2211 内線 2512)
- ・企画調査：財団法人 砂防・地すべり技術センター，アジア航測株式会社
- ・監修：御嶽山ハザードマップ専門委員会（委員長：水山高久・京都大学大学院教授）
- ・発行日：平成14年3月29日（Ver.1.0）

御嶽山火山防災マップ

見やすいところに貼っておきましょう。



1979年（昭和54年）水蒸気爆発
（提供：㈱共同通信社）



御嶽山山頂
（手前から四ノ池、奥が剣ヶ峰）
（提供：中日本航空㈱）



御嶽山全景
（提供：荒牧重雄）

「御嶽山火山防災マップ」の目的

御嶽山は、これからも噴火の可能性のある活火山です。**噴火による**被害をできるだけ少なくするためには、噴火の影響がおよぶ範囲を予想しておくことが大切です。そこで、現在の最新の科学知識をもとに、考えられる影響をおおよそ予想して、**この防災マップを作りました**。マップを参考に、噴火が起こっても急にあわてることのないよう、日頃から防災の備えをしておきましょう。